

# コロナに負けるな 働く人たち 特集

緊急事態宣言中、新型コロナウイルス感染症と向き合いながら、町内で働く方々からお話を伺いました。

## ■会社としての対応を教えてください

社員はさまざまな地域から出勤しており、また電車通勤の社員もいるので、慎重に対策を検討しました。

密を避けるため、受注状況を考慮しながら、交代勤務を実施しました。

また、会議は最低限にし、できるだけメールでのやり取りとしました。

他には室内の換気、マスク着用、アルコール消毒、毎朝の検温など基本的な対策を徹底しています。

また、食堂の6人掛けテーブルを最大2名までの使用とし、一方方向に並んで食事をするようにしました。グループごとに休憩時間をずらし、「密」を避けて、昼食をとるようにしています。



必要なのは  
一人一人の自覚

昭和機器工業(株)

## ■対策を実施する中で難しいと感じることは？

製造業ならではの難しさがあると感じました。工場内の機械配置や取り扱う製品の性質上の問題で、ビニールシートなどで空間を遮断できない現場もあります。

## ■最後に一言お願いします

最も重要なのは一人一人の自覚だと感じています。多くの人間が同じ場所で働く以上、人間同士の

接触をゼロにすることは難しいでしょう。工場内での物理的な対策にも限度はあります。そういった現場では「距離を保つ」「向かい合って作業しない」など社員一人一人が感染拡大防止の意識を持つことが大切です。

これは仕事の場面だけでなく、社会生活のあらゆる場面で今後必要な考え方になるのではないのでしょうか。

## ■教室としての対応を教えてください

4月13日から無料でオンラインレッスンを始めました。生徒から練習動画や写真を送信してもらい、楽譜やドリルを使って添削したり、お手本動画を送信して、練習の参考にしてもらいました。

5月7日からはZoomでのオンラインレッスンの他、教室でのレッスンも再開しました。

消毒、検温、マスク着用、生徒同士の接触を避けるためレッスン時間をずらす等の対策を講じています。

## ■オンラインレッスンで感じたことは？

初めての取り組みなので不安もありましたが、生徒たちは楽しんで取り組んでくれました。休校に



離れていても  
楽しいレッスン

村田ミュージック  
スクール

より、自宅にいる時間が増え、生徒たちにとってもピアノと触れ合う良い機会になったと思います。

また、オンラインレッスンだと生徒の隣で指導ができない一方、自分で課題を解決する力が育まれるのではないかと感じました。自宅での親子の様子や練習環境がわかったことも貴重でした。

## ■最後に一言お願いします

以前まではピアノレッスンは対面が当たり前と考えていましたが、オンラインレッスンを始めると今までなかった発見がありました。今後は新たな価値観・社会に対応したレッスンで生徒達にピアノの楽しさを伝えていきたいと思っています。

取材にご協力いただいた皆さんありがとうございました。

近づいた  
「心の距離」

カフェわ



## ■お店の対応を教えてください

4月第2週からお弁当とお惣菜のテイクアウトをはじめました。

## ■テイクアウトをはじめたきっかけは？

お客様からの要望ではじめました。お惣菜のテイクアウトは今回初めての取り組みです。いずれも休校中の猥雑に悩む保護者の助けになればと思い、はじめたのです。

## ■今回の対応で感じたことは？

お客様が来店した際、ご案内しなくても、次の順番の人は店の外で待つなど、ソーシャルディスタンスを確保してくれたことには、とても驚きました。嵐山町で感染者が出ていない理由が見えた気がしました。(6月18日時点)

## ■今後のお店運営は？

6月10日から店内飲食を再開しました。席の制限や間隔を空けるなどの感染防止対策を行っています。テイクアウトも引き続き行います。このような対策は今後、飲食店ではスタンダードになっていくと思います。

## ■最後に一言お願いします

緊急事態宣言中でも、多くのお

客様が利用してくれました。とても感謝しています。また、「たくさん買えるわけではないけど、毎日くるね」と声をかけてくれた方もいました。改めてお客様あつての「カフェわ」だと認識しました。今回の緊急事態宣言で苦勞も多くなりましたが、お客様との「心の距離」は近づいたように感じました。

## ■会社としての対応を教えてください

弊社は以前よりさまざまな意味で働く環境の整備を行っていました。そのため、4月7日の緊急事態宣言を受け、即座に自社対応についての宣言を発信し、自社ビルの閉鎖と在宅勤務等の業務対応を行うことができました。

## ■具体的な在宅勤務の方法は？

以前より、社員へ社有車、パソコン、スマートフォン、有料ワークスアプリを貸与し、業務運営と管理を行っていました。今回の対応に伴って、在宅勤務者へ強力なセキュリティを備えた自社サーバーに外部アクセスを可能とする設定を行う対応のみで在宅勤務が可能となりました。出社する社員は必要最小限でも、業務上問題はなく、事務所内の「密」防止にもつ



リスクの専門家  
として

(株)三愛保険  
事務所

ながりました。

## ■今後の保険代理店としての対応は？

有事のときにこそ、私たちのような保険事業者の価値が試されます。自身が深刻な被害を受けて機能しない、担当者がいないから対応ができないといったことが発生しないように、事業継続計画の強化及び、より深いレベルで社内ルールの標準化を行い、いつでも、どこでも、誰でも同じ品質のサー

ビスを提供できるような体制を整備したいと思っています。

## ■最後に一言お願いします

人が社会活動を行い、自然の中で生きていくためには、さまざまなリスクと向き合わなければなりません。リスクの専門家として、保険の普及だけでなく、予防、軽減、回避を常に考え、地域社会に貢献していきたいと思っています。